



麦穂

東 村 山 第 一 中 学 校

令和6年度 10月号

学校だより

発 行 者 校 長 坂 下 惣 栄

合唱コンクールに向けて

副校長 鈴木志信

9月7日（土）「東村山市防災の日」において、今年度拠点校となった東村山一中では総合防災訓練が行われました。目的は市民及び市・関係機関が一体となり訓練を行うことにより、震災時における初動・救出・支援活動等の習熟を図るとともに、「自らの地域は自らで守る」視点に立った自主防災と市民の防災意識を高めることでした。校庭・体育館では救出救助訓練、応急救護訓練、消火器体験訓練、車イス搬送訓練、連携訓練として消防車による放水訓練が行われました。校舎内では、3年生は体験型学習（防災備蓄倉庫説明・担架搬送訓練、風水害VR体験訓練、煙体験・校内消火設備・防火扉説明）が行われました。1,2年生は安全教育として、動画を用いた授業、バリケード作り体験、校庭での連携訓練を見学しました。そして、集団下校訓練を実施して、通学路の安全を確認しました。生徒たちは臨場感のある実践的な体験や見学を通して、防災意識を高められました。ぜひ、ご家庭におかれましても防災について話し合いを深めていただけたらと思います。

10月30日（水）には合唱コンクールが福生市民会館にて開催されます。学校行事の目標に、全校または学年の生徒で協力し、より良い学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養うことがあります。さらに文化的行事では、平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しむとあります。

東村山一中では「歌^か喜^きの種 ～歌は喜びの種となる～」というスローガンのもと、各クラス実行委員を中心に協力して練習に励んでいるところです。このスローガンには、歌うことで喜びの花が咲くという意味が込められているそうです。

また、10月21日（月）～10月26日（土）の学校公開週間においても、26日（土）には各学年のリハーサルが計画されております。お子様の頑張りを、温かい言葉でサポートしていただけると幸いです。

学校生活の中で、子供たちは成長を続けています。合唱コンクールという大きな学校行事の中で、誰もが成功体験だけで終わるものではありません。正しい音程の声が出せなかったりして悔しい思いをすることがあるかも知れません。練習中の失敗や悔しい思いを糧にして立派な合唱コンクールになることを願っています。30日（水）の発表を、ぜひ楽しみにしててください。ご来場をお待ちしております。